



西中学校通信

第1号

自主的に考え、正しく行動できる生徒

<自立と自律>

学校経営方針

○目指す学校像 「入学前には憧れ、在学中は安心でき、卒業後は誇りに思える学校」

生徒の皆さんの安全を守ることは学校の最低限の責務です。そして、学校は生徒の皆さんが、安心して自分を表現できる場であることが大切です。

西中生が目指す生徒像に近づくことで、卒業後も、西中学校に誇りをもつことができるでしょう。また、これまでの卒業生や地域の方々も、一層、西中学校を誇りに思ってくれることでしょうか。そして、入学前の幼児・児童や他校の生徒が西中学校の生徒のようになりたいと思ってくれることが、これまでの西中学校の伝統を、さらに磨き上げることになると考えています。

○目指す生徒像 「自立のために、自律できる生徒」・・・ふたつのジリツ「自律と自立」

教育の目標は、将来、生徒の皆さんが、社会的、経済的、精神的に自立できるようになることだと考えています。そのために、中学校段階では、自分自身の感情と行動をコントロールすることができ、自分自身を大切にできる力（自律）を身につけることが必要だと考えています。

なお、「自立」とは、自分一人で生きるということではなく、他の人たちと助け合いながら生きていくことだと考えます。

○大事にしたいこと「凡事徹底（当たり前前のこと）挨拶・清掃・素直」

中学生として、身につけるべきこと、中学生として、できて当たり前前のことをしっかりと身につけてほしいと思っています。目立たない小さなこと、ささいなことでも、それが身につけば、それはその人の大きな特長となります。学校全体で取り組み、突きつめていけば、それが、学校の特色となり、やがて校風や伝統、学校文化になると信じています。

西中学校では、これまで、「あいさつ・清掃・素直」を凡事徹底の合言葉として取り組んできました。まずは、これまでの取組の精度をさらに高め、西中学校のブランドにしていきたいと思います。

○学校教育目標 「自主的に考え、正しく行動できる生徒」

「善・悪」「真・偽」「美・醜」などを、自分の頭で考え、自分で判断決定し、自分で責任を負うことが、将来の「自立」のためには必要です。

親や教師から「やらされている」活動ではなく、自主的・積極的に「やっている」活動への転換が大切です。

●狭山市GIGAスクール構想・学校運営協議会の推進

昨年度からはじまった狭山市GIGAスクール及び学校運営協議会を一層推進・充実させ、生徒の皆さんへの支援を充実させるとともに、とても忙しい教員の働き方改革につなげていきます。